

【施用実績】ネギ

◇推奨品種と施用量、期待出来る効果

推奨品種：**メインマグC** 施用量：基肥時または最初の土上げ時60～90kg/10a

根の張りを良くし、軟白部を太らせる効果が期待されます。

葉を丈夫にし、病気に対する予防効果が期待出来ます。



■圃場：茨城県



【評価】(ユーザー様のご評価を含む)

- ・メインマグ区は**初期生育**が良かった。
- ・根の張りが良く、差を感じた。
- ・**早期出荷**が可能になった。



等級	本数	割合
2L (径20mm以上)	15	38%
L (径18mm以上)	9	24%
M (径16mm以上)	9	24%
S (径14mm以上)	3	8%
2S (径14mm未満)	2	5%
B (規格外)	0	0%
全重量	6.95kg	



等級	本数	割合
2L (径20mm以上)	6	15%
L (径18mm以上)	10	26%
M (径16mm以上)	8	21%
S (径14mm以上)	4	10%
2S (径14mm未満)	4	10%
B (規格外)	7	18%
全重量	6.50kg	

施肥量

対照区	市販苦土肥料60kg/10a
試験区	メインマグC 60kg/10a

【評価】(ユーザー様のご評価を含む)

・メインマグ施用区は、生育良好で、規格外品がなく、**等級上位**のものが増えた。

・メインマグ施用区は、生育後期になると**生育旺盛**になり、対照区と生長度合いに差がついた。また、茎が締まり、根腐れなどの病害が少なく、特に**白絹病**の発生がなかった。